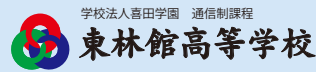


「教えて喜田先生!」子育てに悩む パパ&ママを応援!



学校法人喜田学園 通信制課程

東林館高等学校

- ◎3年で高校卒業を目指すコース
 - ◎受験対応個別指導コース
 - ◎中学生コース・社会人コース
- 目的に合わせた幅広い学びを提供しています

福山市光南町1-1-35
TEL.084-923-4543
FAX.084-926-9607



●福山駅南口から徒歩で約10分

東林館 福山

検索

●私の今年の目標は「私自身が人との間に作ってしまっている壁を取り払う!」です。
東林館高校の創立者である私の父は、とにかく強烈な父親でした。私は押さえつけられて育ち、何度も鉄拳制裁をされ、理不尽や無力感をたくさん感じて育ちました。
家で本音を語ることは許されなかった。だから大人になっても、私は人に本音を話すことはほとんどありませんでした。人間関係において壁をたくさん作っている自分が常にいました。

●上辺を取り繕っていた
我が家は、押さえつけられて何かあるとすぐにこれでもかと怒られる家庭だったので、私は「そんなくちなす」「器用に振る舞う」「上辺を固める」「取り繕う」ことを自然と身に付けました。それが当たり前でしたし、そこに何の疑問も持たずこれまで人生を歩んできました。
でもそこに心はなかつた。心を封じ込めてずっと生きてきたから。「そんな生き方は本当にしんどいな」とって、ある時

気が付き、その後たくさんの変化が起っています。頭と心で理解し、行動できるようになったのです。行動すれば必ず変化が起きると分かりました。

●覚悟を持って向き合おう
何をしたらかというと、具体的には母親に会って話しました。「父さんのこういうことが納得できてない」「自分は辛かったんじゃない」と。だから今のこういう生き方を悩んでる」とって訴えました。
そして最後に、「母さん俺の事を抱きしめてほしい」と伝えて30年ぶりに母に抱きしめてもらい、胸でフンワリと泣きました。そうするとそこから、母をずっとそばに感じられるようになりました。母からいつも守られている心地良さと力強さを感じています。

親子の葛藤、未完了は多くのご家庭にあります。それを見つめる、向き合うことは、とても怖くて痛くて、多くの人が見て見ぬふりをして過かしています。でも、そこに覚悟を持って向き合えたとき必ず大きな変化が起きるので。



喜田 紘平

東林館高等学校 理事長
実践心理学カウンセラー

学び・自立支援を通して
子どもの未来を創ります